



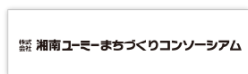
2022年6月21日

ユーミーらいふグループ
株式会社丸山アーバン

湘南・活性！ 地産地造、持続可能な不動産開発を目指す
ユーミーホールディングスが「かながわ SDGs パートナー6期」に登録！
～丸山アーバングループのSDGsへの取り組みについて～

このたび、ユーミーらいふの株式会社丸山アーバン（本社：神奈川県藤沢市 代表取締役社長：西山和成）は、母体となるユーミーホールディングスが「かながわ SDGs パートナー6期」に登録されたことに伴い、丸山アーバングループにおけるSDGsへの取り組みを強化いたします。

		丸山アーバングループとは、株式会社丸山アーバン、株式会社 marukan、株式会社湘南ユーミーまちづくりコンソーシアム、日本PFI インベストメント株式会社の4社。ユーミーらいふグループにおける建設不動産事業を統括し、湘南エリアに特化したソリューション事業の提案プロデュースを通じて地域活性を担います。
--	--	---



◆丸山アーバングループの SDGsへの取り組み

【持続可能な建築・不動産開発・まちづくり】

--	--	--	--



地域に調和する建築デザインとともに、それぞれの場所にふさわしいコンセプト(ライフスタイルの提案)と、地域とのかかわりや接点(空間)を設けて住人・地域・私たちをつなぐコミュニティ賃貸住宅を推進します。「風土・地域・文化にねざす」をコンセプトとした「nezasu house」シリーズなどを展開し、地域社会の活性化をめざすと共に、不動産共同特定事業に基づく不動産小口化商品により地域社会での資金循環を行います。

【官民パートナーシップの PPP/PFI 事業への積極的な取り組み】

官民パートナーシップの PPP/PFI 事業へ積極的に取り組み、持続可能な地域社会づくりに貢献します。



【省エネに優れた暮らし】

「省エネ法適合」「ZEH」などの省エネにも優れた暮らしの場づくりに取り組みます。

【災害時の安全性や長寿命化、資産再生による建築廃材の削減】

「耐震等級 3」「劣化対策等級 3」「断熱等性能等級 5」を標準仕様とし、「SE 構法の採用」など、災害時の安全性や建物の長寿命化を図るとともに、廃棄物削減にも寄与するリノベーション(中古再生)事業や、地球温暖化防止と持続可能な森林経営の下支えにも寄与する木造を推進します。



【地産地造】



「地産地造」をかかげた志の高い地域の職人集団「湘南マイスター・ネットワーク」が匠の技や豊かな経験を活かし、「見える工事現場」による高品質で安全・安心な暮らしの場をつくります。



毎朝の清掃時における挨拶や、イベント時のワークショップを通じて地域住民とのコミュニケーションを図り、建物完成後に暮らす入居者との橋渡し役も担います。地域の風土を熟知した地元職人の活躍の場を創出することで、雇用創出や建築技術の伝承にも貢献します。

【多様な働き方】



多様な人材が活躍し、能力を発揮できる機会を提供することで、新たな価値創造をめざします。女性活躍推進・資格取得支援をはじめ、テレワーク・短時間労働・業務提携などの多様な働き方を推進します。また、育児・介護などのライフステージに応じて働きやすい環境づくりを実現します。

■本件に関するお問い合わせ先■

ユーミーらいふグループ 株式会社丸山アーバン 広報担当：貞松・榎本 TEL：0466-47-8200



ユーミーらいふグループでは湘南エリアにおいて、お客様が豊かな人生を送ることができる環境を提供することを使命と捉えています。建設不動産・賃貸管理等の事業を柱に、相互に関連するSDGsの複数ゴールのマルチベネフィットをもたらす取り組みを目指しております。